



眞福寺便り

平成 30 年
春号
(年 4 回発行)
No. 6

住職 あいさつ



檀家の皆さまが仏教に興味をもっていただいで、とても嬉しく思
うばかりです。この1〜2ヶ月の間にも何人かの方から、「般若心経
にはどのような意味がありますか」とご質問を頂戴しました。

確かに、お経やご供養の仕方には一つ一つに意味があるものです
から、知ることでより関心が深まることと思います。しかしながら、
意味にこだわり過ぎずに、日々の習慣としてお仏壇やお墓にお参り
することも重要だと思えます。

お経とは仏教用語の羅列ですから、意味を考えていると哲学的で
難しくなってしまう。ありがたい言葉が書かれていると知って
おいて、一所懸命に心をこめてお唱えするという態度で示すことの
方がより大切なことです。禅の教えでは「身心一如しんしんいちにょ」と言つて「身
体」と「心」はつながっている(ひとつである)と考えますから、ま
ずは態度や行動という「型」から取り組むことも大事です。

ぜひ、お寺や仏教に関して気付いたことは何でも質問してもらえ
ればと思います。皆さまの疑問を通じて私自身も一緒に勉強させて
頂きたいと思えます。

合掌

本紙は多くの人に眞福寺のことを知って頂くための広報です。
特に20〜50代の若い方にも読んでもらえるよう、「ご紹介をお願いします」

行事案内

どなたでも参加できます。参加無料。

● 4月15日(日) 弘法さま縁日・写経会

- ① 弘法さま縁日 午前9時〜9時30分
弘法さまのご命日をご供養する法要です。
各家の弘法さまをお寺へ持参してください。
(昨年の木札もお持ちください。)

★お下がりのお菓子を配布します。
(9時〜12時に参拝された方全員)

- ② 写経会 午前9時30分〜12時
写経用紙の販売100円。筆ペン無料で貸出。



↑ 昨年の木札を回収します

◆ 写経会 4月15日(日)

午前9時30分〜12時

◆ 坐禅会 5月20日(日)

夕方4時〜6時

【参加者募集】 大本山 妙心寺 新亡供養

対象：新亡(2年以内にお葬式をされた)

のこ家族・ご親戚の方

日時：6月29日(金) 午前11時〜

会場：大本山 妙心寺(京都市右京区)

参拝料：1人あたり5千円

申込方法：眞福寺へ4月20日までに電話



●おてらおやつクラブ報告

おてらおやつクラブの活動として、今回はお正月の鏡餅なども含め、お供物の一部を寄附いたしました。

また、受け取られた方から感謝の手紙もいただきました。お供物を通じて新しいご縁を結ぶことができますので、積極的にお供物をお持ちください。

←お手紙をもらいました



●2月18日 釈尊涅槃会・写経会

2月15日はお釈迦さま（釈尊）のご命日ですので、特別にご供養する「涅槃会」という法要を厳修しました。この時に限ってお釈迦さまの入滅（亡くなること）を描いた「涅槃図」をお祀りして読経をします。

引き続き、写経会を行いました。今回から「茶礼」（皆でお茶を飲む）の時間を決めるようにし、檀家さんとの交流も楽しみました。



↑「涅槃図」を限定公開

↓写経のようす



●坐禅会を開催

3月11日に坐禅会を開催しました。今回も、掲示板の張り紙を見て、初参加の方が来てくださいました。初めての方も、経験のある方も、ぜひお越しください。

●ブログ開設から1周年、ありがとうございます

2月をもって、真福寺のブログを開設して1年になりました。平均して毎日10〜20人が読んでくださっているようで、皆さまのお陰さまで。今後まめに更新していきますので、ぜひアクセスしてください。



↑インターネットで「下末 真福寺」と検索

●3月21日 お彼岸供養・法話会

春分の日、本堂にて総供養の読経、住職の法話、引き続き下末霊苑に移動してお墓の総供養を厳修しました。

冷たい雨の日にも関わらず、約30人の檀家さんにお集まりいただき、活気のある行事となりました。ご参加ありがとうございました。

新亡（2年以内にお葬式をされた）檀家さんには参加を呼びかけていますが、それ以外の方でも自由に来ていただけます。お寺やお墓に気軽な気持ちで行き、お参りすることを習慣にしていもらえたら幸いです。



↑本堂での総供養

●北側ブロック塀跡に生垣を植えました

真福寺北側のかつてブロック塀があった場所に、横の生垣を新しく植栽しました。合わせて他の新苗の植え付けも行い、緑豊かな環境を目指して整備を進めています。



↑本堂北のブロック塀が生垣に変わりました

●檀家総代の交代

3月31日をもって檀家総代さんの3年間の任期が満了いたしました。この3年間は新住職の晋山・結婚式があり、合わせて寄附金募集にもご尽力いただきました。東嶋 鈴木淑博さん、中嶋 宮地良長さん、新田嶋 宮地金彦さん、西嶋 長江義幸さん、川向 嶋 松浦英和さん、本当にありがとうございました。

4月1日からの新総代は、次の方々になります。

東 嶋 松浦国茂さん、中嶋 宮地活美さん、
新田嶋 鈴木康修さん、西嶋 田中千里さん、
川向嶋 美頭幹也さん、顧問 宮地良長さん（一年間のみ）
3年間どうぞよろしく願います。

【重要なお知らせ】年会費の改定について

別紙のとおり、2020年より年会費の改定にご理解とご協力をお願い申し上げます。

①集金時期の変更

霊苑管理費と真福寺維持費を合わせて毎年3〜4月の集金とします。

②年会費の値上げ

本堂・庫裡改築の積立金である真福寺維持費を値上げします。
（改定金額は未定です。）

現状	2020年～
毎年3～4月 霊苑管理費 ¥3,000 毎年10月 真福寺維持費 ¥3,000 1年に2回の集金	毎年3～4月 年会費 霊苑管理費(3,000円) と 真福寺維持費(未定) まとめて 1年に1回の集金

仏教まめ知識

4月8日の「花まつり」とは何ですか？

お釈迦さまの誕生日です。お仏壇・お寺にお参りしましょう。



4月8日の「花まつり」は宗派を問わず、お釈迦さまの誕生日をお祝いします。

←誕生仏像



（生まれたばかりのお釈迦さまの像）

この誕生には伝説があります。お釈迦さまは生まれてすぐに立ち上がって7歩進み、右手で天、左手で地を指差して「天上天下唯我独尊」と唱えたそうです。この言葉は「広い世界で一人一人が各々に尊い存在である」という意味です。（自分独りだけが偉いという意味ではありません。）そして天も祝福するように甘露（甘い雨）が降ってきたとされています。

花まつりの特徴として、この日はお釈迦さまに「甘茶」をお供えます。ご家庭ではお仏壇のお花を換えてお参りしましょう。

【ご参加ください】小牧市仏教会 花まつり

- 参加費無料で、どなたでも参加できます。
- 日時…4月21日（土）午後3時～
- 会場…小牧 玉林寺（駐車場あり）



「禅」を深める

●そもそも「禅」とは？

禅宗に限らず仏教は、どのように毎日を安心して過ごすか、を指します。目標を山の最頂部と例えると、登頂する道順・移動手段が何通りもあります。同様に、仏教の宗派はいくつもあって多様な言葉で説明しますが、どれも同じ方向を目指しています。「禅」とは、そうした物の考え方・人生の価値観のひとつです。

「禅」を一言で説明しきれるものではありませんが、「煩惱に惑わされない生き方」「シンプルな価値観」「確たる自分自身を見つけること」「自由自在な智慧のはたらき」といったイメージで感じ取ってもらえたら幸いです。



●『禅語』：『禅』を言葉で表現したもの

説明を聞く人が納得できるように、色々な側面から、説明の仕方を変えながらも同じ「禅」について表現した言葉が『禅語』です。

・「不生不死」生と死の間に境界はない。生死を超えた価値観。
ふしょうふし

・「日々是好日」「平常心是道」毎日のあるがままの生活を道とする。
にちちこれこうにち

・「本来面目」「無位真人」「随处作主」「無事貴人」
ほんらいのめんもく むいのしんにん ずいしょにしゆとなる ぶじこれきにん

自分の中にある本当の仏の心に気付き、余計な事に惑わされず主体的な安心を得ること。



佳職よりひとこと近況報告

この春は畑の世話をお休みにして、境内や霊苑の緑化に力を入れます。

その他お知らせ

●妙心寺派の管長が交代しました

4月1日より、犬山の瑞泉寺住職 小倉宗俊 老大師が新しく妙心寺派の管長に就任されます。任期は4年間です。
そうしゆん ろうだいし ずいせんじ おぐら

●桃の花 花火大会

地元有志によって毎年開催される花火大会です。真福寺も協賛しています。

近距離で大きな花火を見ることができ、屋台もありますのでぜひお出かけ下さい。

日程：4月28日(土)

小雨決行・荒天中止

花火：午後7時30分～8時

屋台・ステージ：午後4時～

場所：小牧市民球場・陶グラウンド

(駐車場はありません)



↑新しい管長猊下
かんちようげいか

発行者：下末 真福寺
〒485-0825
小牧市下末 1060 番地
TEL/FAX：(0568) 77-4744
E-mail：
shimozue.shimpukuji@gmail.com



メールもOKです。

最新情報は
WEBサイトで!

真福寺 BLOG

下末 真福寺
Official Website

下末 真福寺 検索

檀家でなくても購読希望の方には「真福寺便り」を郵送いたします。(無料。)